

# 取扱説明書

コードNo : 96151 / 97151 商品名 : Strut Tower Bar (Front用)  
適合車種 : NISSAN KICKS (P15) 2020年6月～

## ■はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に、装着前並びに組み立て前に必ずお読みください。  
また、本製品をご使用になられている期間はこの取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は本製品に添付してお渡しください。  
誤ったご使用方法や取り扱い、改造や適合外車両でのご使用によって受けられた損害については、弊社は一切その責任を負うことが出来ませんのであらかじめご了承ください。

## ■本文中にある記号の意味



**警告**  
Warning

このラベルは、死亡または重症を負うことにいたる可能性がある危険性を示しています。十分ご注意ください。



**注意**  
Caution

このラベルは、軽傷または中程度の傷害を負うことにいたる可能性がある危険性、及び物的障害の可能性のある危険性を示しています。十分ご注意ください。



**警告**  
Warning

本製品は、各車型（型式別）専用にて設定されております。適合車型以外への取り付けや改造、また加工は絶対に行わないでください。



**警告**  
Warning

作業時は平坦かつ安全な場所でパーキングブレーキ等を作動させて車両を確実に停止させてください。また必ずエンジンを停止させ、エンジン及び周辺部品が完全に冷えた状態で作業を行ってください。身体障害及びやけどの原因となります。



**警告**  
Warning

車種によってボルト、ナット等の部品は再使用できない場合があります。自動車メーカー発行の作業手順書（修理書）の記載内容を確認し指示に従って、指定された締め付けトルクでトルクレンチなどを使用して確実に取り付けてください。



**警告**  
Warning

製品の装着にあたっては取り付け作業が責任を負うことになります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行ってください。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、認証整備工場などの資格のある専門店で作業を行ってください。



**警告**  
Warning

装着後は定期的に各部の緩みがないか点検・確認し、適宜調整してください。異常振動や異音などの症状が発生した場合や変形、破損を発見した場合はただちに使用を中止し走行を行わないでください。走行中は安全な場所に停車し、ただちに点検してください。



**注意**  
Caution

取付け後は本製品と周辺部品（ワイヤー類やホース類等）が干渉していないか確認してください。



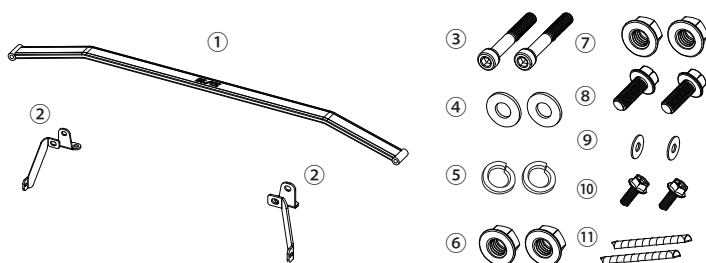
**注意**  
Caution

取付け後エンジンを始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。またボンネットを閉めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。

## ■作業時の注意事項

- 各部のネジ類は仮止め状態で装着を進め、最後に本締めを行って下さい。
- 規定トルク締め付け後の返品は一切お受付致しかねます。製品に不具合が無いかどうかは、規定トルク締め付け前に必ずご確認ください。
- 製品によって作業スペースが狭く通常のラチェットレンチやソケットレンチ等が使用できない場合がございます。適正な工具を使用して適宜作業を行って下さい。
- 製品の検査や修理の際、取り外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。取り外した純正部品は大切に保管してください。

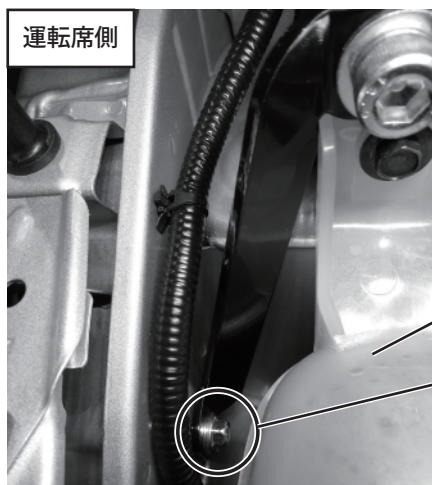
## ■構成部品



| NO | 部品名               | 数量 |
|----|-------------------|----|
| ①  | タワーバーシャフト         | 1  |
| ②  | タワーバーブラケット        | 2  |
| ③  | M10×75mmキャップボルト   | 2  |
| ④  | M10平ワッシャー         | 2  |
| ⑤  | M10スプリングワッシャー     | 2  |
| ⑥  | M10フランジナット        | 2  |
| ⑦  | M10xP1.25フランジナット  | 2  |
| ⑧  | M10xP1.25フランジボルト  | 2  |
| ⑨  | M6 平ワッシャー         | 2  |
| ⑩  | M6 フランジボルト        | 2  |
| ⑪  | スパイラルチューブΦ8 L80mm | 2  |

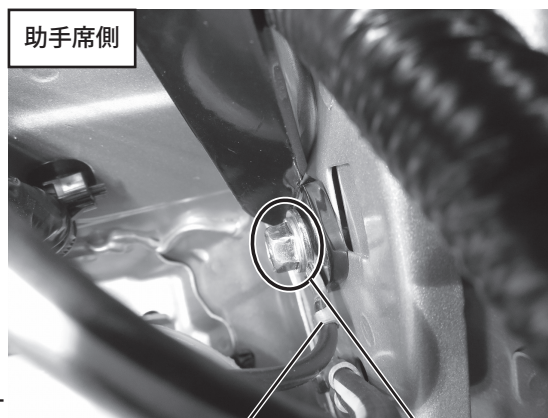
## ■フロントタワーバー取り付け

1. 運転席側のタワーバーブラケットはリザーバータンクを取外し、写真を参考にブラケットを仮止めて下さい。  
仮止めした後、リザーバータンクをタワーバーブラケットに干渉しないように取り付けて下さい。  
助手席側のタワーバーブラケットはアース端子を取り外し、写真を参考にブラケットを仮止めて下さい。  
車両の中心から外側に向かってM6フランジボルト→M6平ワッシャー→アース端子→タワーバーブラケット→ボディの順に取り付けて下さい。  
※助手席側の取り外したボルトは使用しません。大切に保管して下さい。  
※作業時にM6フランジボルト、M6平ワッシャーを落下させないように注意して下さい。



運転席側

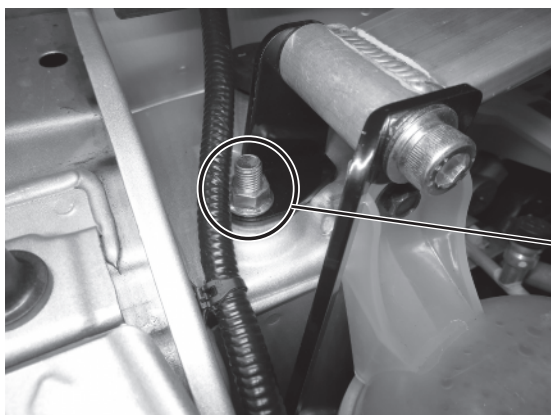
リザーバータンク  
M6フランジボルト  
及びM6平ワッシャー



助手席側

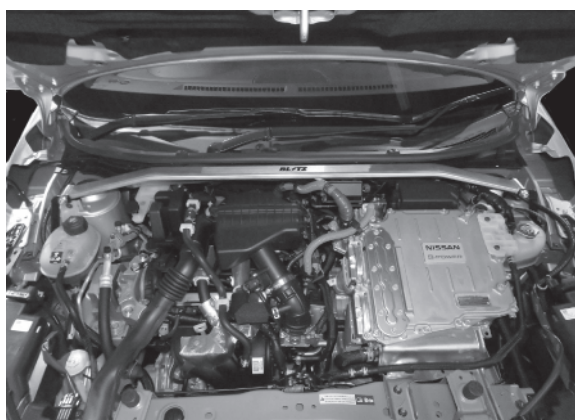
アース端子  
M6フランジボルト  
及びM6平ワッシャー

2. 車両中心側の左右タワーバーブラケットは写真を参考にタイヤハウス内からM10xP1.25フランジボルト及びM10xP1.25フランジナットで仮止めて下さい。



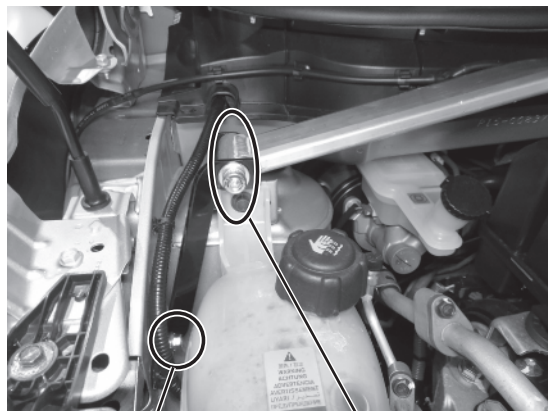
M10xP1.25フランジボルト及び  
M10xP1.25フランジナット

3. タワーバーシャフトを車両に仮合わせし、各ボルト及びナットを仮止めて下さい。  
タワーバーシャフトのロゴ向きを間違えないように取り付けてください。  
※仮合わせ時に各部の干渉がないか確認してください。規定トルク締め付け後の返品は一切お受けできません。



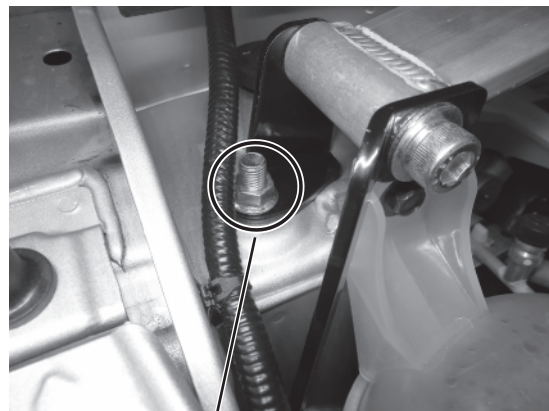
車両前方

4. 各部品の位置や干渉に問題が無ければ各ボルト、ナットを規定トルクで締め付けて下さい。  
※M6フランジボルトのオーバートルク(締め過ぎ)に注意してください。



M6フランジボルト締め付けトルク  
5N・m (0.51kgf・m)

タワーバーシャフト部  
ナット締め付けトルク  
57N・m (5.81kgf・m)



M10xP1.25フランジナット締め付けトルク  
43N・m (4.38kgf・m)

## ■フロントタワーバー干渉確認

5. 取り付け後は本製品と周辺部品(ワイヤー類やホース類)が干渉していないかを確認して下さい。  
確認後エンジン始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認して下さい。  
またボンネットを閉めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認して下さい。  
※下記内容は干渉までのおおよそのクリアランス値を示します。車両の個体差によりクリアランス値は変化する場合がございます。



運転席側

タワーバーシャフト(下面)

リザーバタンクステー上部とタワーバーシャフト下面との  
クリアランス約3mm

リザーバタンクステー



ウィンドウウォッシャーホースがタワーバーシャフトに干渉する  
場合は付属のスパイラルチューブを使用して、ホースの干渉部を  
保護して下さい。

ウィンドウウォッシャーホース

タワーバーシャフト(上面)

以上で作業は終了です。

※装着後定期的に緩みがないか確認を行い、各部増し締めをお願いいたします。

## 製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

- ☐ 連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター  
☐ 住所 東京都西東京市新町4-7-6  
☐ TEL 0422-60-2277

(受付時間:祝祭日を除く、月曜から金曜日 AM10:00~PM17:00)